



平成24年1月23日

資料提供先 合同庁舎記者クラブ 中国地方建設記者クラブ
広島県政記者クラブ 福山市市政記者クラブ
尾道記者クラブ 三原新聞記者クラブ

「一般国道2号三原バイパスが 平成24年3月31日(土)に全線開通します。」

今回開通区間 ^{いとさき}糸崎ランプ～^{ときひろ}時広ランプ L=3.0km

1. 開通のお知らせ

平成24年3月31日(土)に、一般国道2号三原バイパス ^{いとさき}糸崎ランプ～^{ときひろ}時広ランプ間(L=3.0km)が開通します。

これにより三原バイパスが全線開通します。

当日は10時より開通式を行い、その後15時から一般開放します。

2. ランプ名称について

新しいランプ名称は「^{いとさき}糸崎ランプ」、「^{これくに}是国ランプ」となります。
(詳細は別紙のとおり)

3. 整備効果

①交通渋滞の緩和、通過時間短縮

糸崎2丁目交差点で発生している渋滞の緩和が期待されます。

三原バイパス全線開通により通過時間が半減します。

整備前:約24分 → 全線開通後:約11分【約13分短縮】

②交通安全性向上

交通事故の減少が期待されます。

お問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 福山河川国道事務所

副 所 長 ^{ふじわら}藤原 ^{みつお}光雄

【担 当】調査設計第二課長 ^{あらき}荒木 ^{いさお}勲

TEL(084) 923 - 2620(代表) FAX(084) 923 - 2517

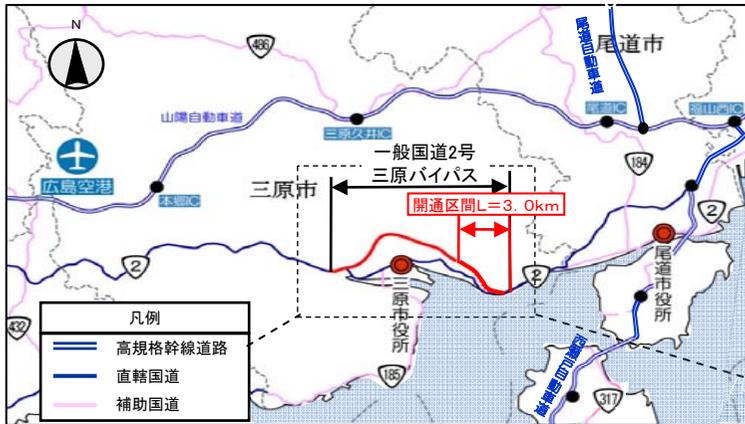
ホームページ <http://www.cgr.mlit.go.jp/fukuyama/>

幹線道路の異状を発見したら・・・

道路緊急ダイヤル 緊急通報#9910へ

一般国道2号三原バイパスの事業概要

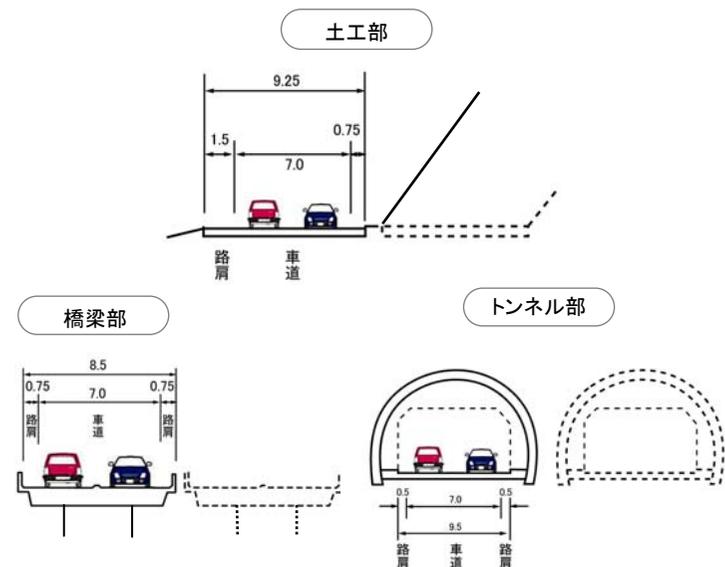
- 一般国道2号三原バイパスは、三原市内の渋滞解消を目的に計画された延長約9.9kmのバイパスです。
- このうち、糸崎ランプ～時広ランプまでの延長3.0kmの区間が**平成24年3月31日(土)15時に開通**します。
- 今回の開通により、三原バイパス全線が開通します。



開通区間の概要

いっほんこくどう ごう みはら いとさき ときひろ 一般国道2号三原バイパス 糸崎ランプ～時広ランプ	
区間	(起点) ひろしまけん みはら し いとさき ほちようめ 広島県三原市糸崎八丁目 (終点) ひろしまけん みはら し いとさき よんちようめ 広島県三原市糸崎四丁目
延長	L=3.0km
道路規格	第3種 第1級
設計速度	80km/h
車線数	暫定2車線

標準断面図



※点線部分は将来計画（当面暫定2車線供用）



三原バイパスのランプの名称について

・三原バイパスの新しい出入口(ランプ)の名称は、下表のとおりです。

名称	所在地
いとさき 糸崎ランプ	広島県三原市糸崎八丁目
これくに 是国ランプ	広島県三原市糸崎五丁目

※ランプとは立体交差において相互の道路を連結する道路です。



開通式について

開通式会場 位置図



開通式 概要

1)開通式

○開通式開始時間

平成24年3月31日(土) 午前10時00分～

○会場

三原リージョンプラザ 文化ホール(広島県三原市円一町2-1-1)

2)祝賀行事

○開始時間

平成24年3月31日(土) 11時30分頃～

○会場

時広ランプ付近(広島県三原市糸崎四丁目付近)

3)一般交通開放

○開放時間

平成24年3月31日(土) 15時～

※詳細については、後日お知らせします。

開通式会場 位置図



祝賀行事会場 位置図



整備効果①

■三原市中心部の交通渋滞の緩和、時間短縮

- 三原バイパスの全線開通により、通過時間が整備前に比べ**半減**し、現況からでも**約6分短縮**します。
- 三原市内の糸崎2丁目交差点で発生している渋滞の緩和が期待され、**円滑な走行**や**定時性の確保**が図られます。



写真①: 糸崎2丁目交差点西側



写真②: 糸崎2丁目交差点東側

国道2号糸崎2丁目交差点の状況(H19.6)

三原中心部の通過所要時間の短縮

新倉町ランプ

糸崎ランプ

【三原バイパス開通前】国道2号経由

約24分

【現況】三原バイパス経由(糸崎2丁目交差点～時広ランプ～新倉町ランプ)

約17分

約7分短縮

【全線開通後】三原バイパス経由(糸崎ランプ～新倉町ランプ)

約11分

約6分短縮

約13分短縮

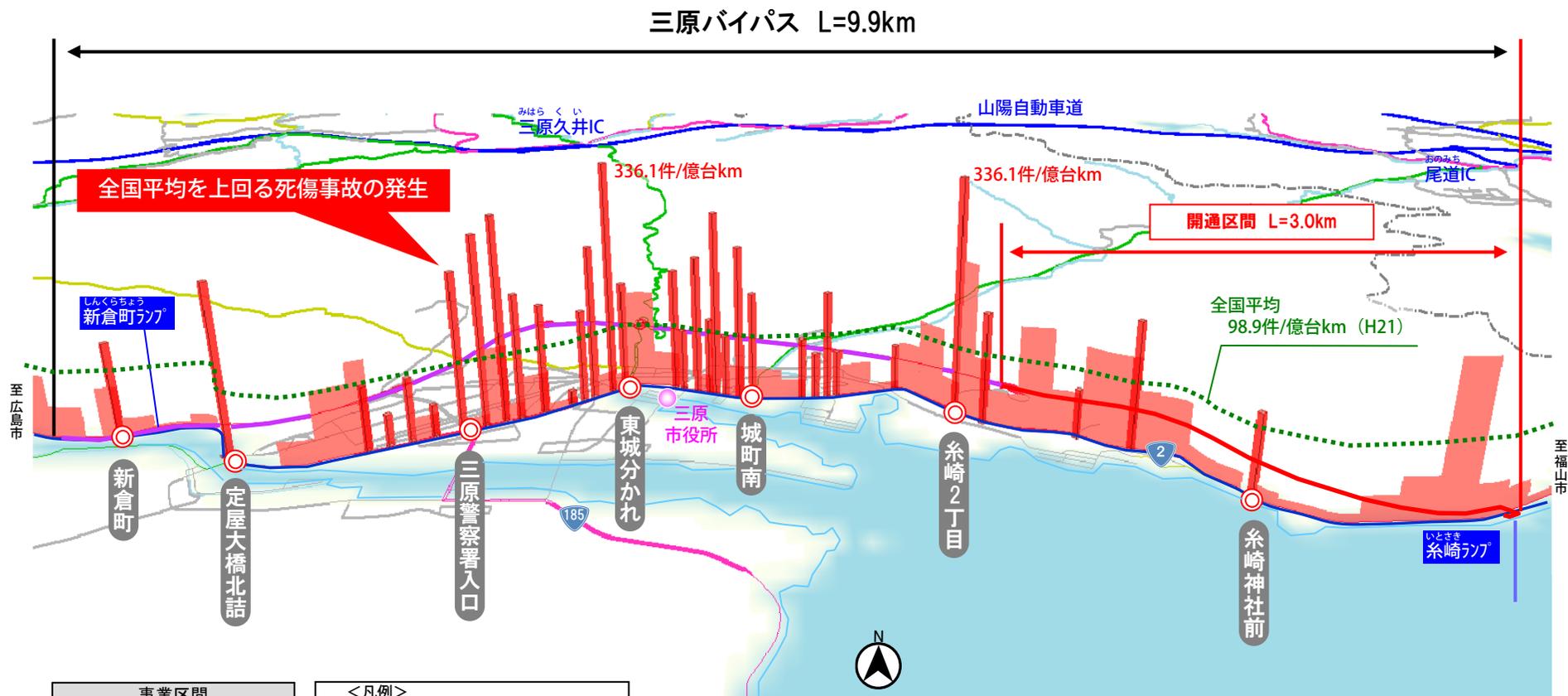
※開通前は、H9センサ混雑時旅行速度。

※現況は、平成23年11月1日(火)の旅行速度調査結果。

※全線開通後は、現況のうち今回開通区間(糸崎ランプ～時広ランプ)に規制速度(本線:60km/h、ランプ部:40km/h)を適用し、算出。

■国道2号の安全性向上

・三原バイパスに並行する国道2号では、死傷事故率が全国平均を上回る区間があり、三原バイパスの開通に伴う交通の転換等により**交通事故の減少**が期待されます



【出典】事故統合データベース (H18-H21)